

科目名	母性看護援助論Ⅱ		時期		時間	単位
担当教員	非常勤講師 看護師として5年以上の実務経験を有する 専任教員		2年次	後期	30時間	1単位
科目設定理由	産褥期および新生児期における母と児への看護の方法を講義や演習を通して具体的に学び、看護実践能力を養う。また、看護における看護過程のプロセスについて、演習を通して理解することにより、母性看護の実践能力の向上を図ることを目的に当該科目を設定した。					
学習目標	1 産褥期および新生児期における母と児への看護方法を学ぶ 2 母性看護における看護過程のプロセスを理解する					
修得する看護技術項目	NO.28 新生児の沐浴・清拭					
授 業 計 画						
回数	項目	内 容				備 考
1~4	産褥期における看護	1 産褥期の身体的変化 2 産褥期の心理・社会的変化 3 褥婦のアセスメント (1) 退行性変化 (2) 進行性変化 (3) 回復状態 (4) 看護技術：子宮復古の確認、乳房、乳頭の触診 4 褥婦と家族の看護 (1) 身体機能の回復および進行性変化への看護 (2) 児との関係確立への看護 (3) 育児に関わる看護 (4) 授乳の方法 5 施設退院後の看護 6 異常のある褥婦の看護 (1) 感染症を有する褥婦の看護 (2) 乳房トラブル (3) 本人あるいは児に健康上の問題がある褥婦の看護				講義・演習 ・子宮復古の確認 ・授乳の方法 ・乳房、乳頭の触診
5~9	新生児期における看護	1 新生児の生理 2 新生児のアセスメント (1) 新生児の診断、新生児の健康状態のアセスメント (2) 新生児のバイタルサイン測定 3 新生児の看護 (1) 出生直後から退院までの看護 (2) 新生児の沐浴・清拭 4 新生児の異常と看護 (1) 分娩外傷における看護 (2) 新生児仮死児の看護 (3) 高ビリルビン血症児の看護				講義・演習 ・新生児のバイタルサイン測定 ・NO. 28
10~14	事例展開	1 ウェルネス志向に基づいた母性の看護展開 2 事例展開の実際 (1) アセスメント (2) ウェルネス志向による看護の方向性 (3) 看護計画 3 事例に沿ったロールプレイ				講義・演習
15	試験	まとめ				
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野 母性看護学[1] 母性看護学概論		森 恵美 他		医学書院	
	系統看護学講座 専門分野 母性看護学[2] 母性看護学各論		森 恵美 他		医学書院	
	写真でわかる母性看護技術アドバンス		平澤 美恵子 他		インターメディカ	
	ウェルネスの視点にもとづく 母性看護過程 第4版		太田 操 他		医歯薬出版株式会社	
参考図書・資料等	ウェルネスからみた母性看護過程		佐世 正勝 他		医学書院	
評価方法	筆記試験、演習への取り組み、課題レポートなどから総合的に評価する					